

<タイプ1>

・森鷗外の記念館に行こうかなと思った。
 ・自分の尊敬している人を取り上げて欲しい。
 ・「類は友を呼ぶ」という諺があるが、何かを創造したり、時代を生きている人はどこかで繋がっていると思った。
 ・石川啄木についてのYoutubeがとても印象的だった。昔の日本人の平均身長が155cmだということ。斎藤茂吉が医者だったということ。鷗外荘というものがあること。初めての発見が多かった。忘れ去られず歴史に残せる人たちに感動した。向上心が上がり、今後の勉学に繋がろう。
 ・森鷗外は、二足のわらじを履きながら素晴らしい作品を作ったことがすごいと感じた。
 ・森鷗外の戯曲を、演劇に携わる活動をしている自分としては、一度是非拝見したいものです。タイプ1は、向上心がある人が多い気がした。

<タイプ2>

・芦花公園は私の自宅近くで親近感がわきました。世田谷文学館に行ってみたい。
 ・舞姫でしか鷗外を知らなかったのが、新鮮でした。
 ・二つの顔を持っていて、それを普通の人以上にこなしていることに驚いた。
 ・写生という言葉が“自分の生を写す事”と知り感動した。私も何か自分の人生が残るようなものを作りたい。
 ・森鷗外は、自分の頭の中で思い描いていた人物像と異なっていて驚くとともに知れて良かった。渋江抽斎との関係も知りました。「人物から歴史をみるのはおもしろい」と思いました。自分たちのエニアグラムのタイプのことを深く知りたい。

<タイプ3>

・生涯で結婚は1回でいいなと思いました。
 ・エニアグラムの「夕食回に行く前に、後で」を見比べて、とても面白かった。
 ・自分が勉強不足だと思った。同じグループ内でもニュアンスが違う所があり、個人的には楽しかった。
 ・森鷗外についての感想を言い合い、それぞれ違う意見や思ったことが聞いて良かった。
 ・人物から歴史を見ると面白いと感じた。先生のブログから、いろいろな建物について勉強しようと思った。
 ・石川啄木の3行の詩は印象的だったので今でもよく覚えています。
 ・森鷗外が、夏目漱石と同じ家に住んだことがあるということに驚いた。
 ・森鷗外が、東大医学部を卒業していることに驚いた。
 ・自分で一人人物を選び、図解してみたい。
 ・駅の名前が人の名前だと思わなかった。自分の名前も駅名にして欲しい。

<タイプ4>

・iPadを使うのをやめたのですか？
 ・山本五十六さんの話を聞いてみたいです。扱うことはありますか？
 ・一番好きだった作品を教えてください。
 ・人物から歴史を知る事によって、とても印象に残りやすく、面白かったです。
 ・森鷗外は多彩な活動ができる人間だと思った。この「時間の使い方」を森鷗外から学びたいと思った。
 ・タイプ7に産まれたかった。

<タイプ5>

・鷗外記念館に行こうと思う。
 ・やはり会話が無いタイプ5でした。
 ・石川啄木が詩を3行にした人、女癖が悪い人だとは思わなかった。森鷗外旧居跡を見に行ってみよう。先生のHPの「人物記念館の旅」が面白そうに感じた。
 ・石川啄木が問題児だったと初めて知った。高瀬舟で森鷗外を知りました。答案に短歌を書く人なんてまじないと思いました。「時によりできぬ人の習ひなり坂井教授よ点くれたまへ」を見たときに笑ってしまいました。
 ・森鷗外の記念館に行ってみよう。
 ・森鷗外はタイプ4かな？と思った。先生のWebサイトの図を活用してみたいと思います。

<タイプ6>

・石川啄木さんは本名ですか？私は小説家より画家に興味がある。
 ・石川啄木、森鷗外は、エニアグラムだと何タイプにあてはまりますか？
 ・久恒先生のタイプは？ゴルフの素晴らしさの図解を見てみたい。自分のタイプを変えることはできるのですか？尊敬出来る偉人を持つことは、自分にとっての成長に繋がると思う。
 ・寺島学長の「世界を知る力」を是非読んで、内容を図解してみたいと思います。
 ・変な人だと思った。多摩地区には様々な人物記念館があるため、活用したい。
 ・本当に尊敬する人に出会ったことがないので、講義の中で見つけたい。
 ・あらためて森鷗外について知る事ができた。私はやっぱりタイプ6なんだなあ。と思った。
 ・鷗外記念館に興味湧いた。タイプ6ほどのタイプの人と一番相性がよいのか気になった。
 ・3番目の奥さんは、どんな風に鷗外と生活していたのかと考えてしまいました。
 ・森鷗外と石川啄木の様々な共通点関連性に驚いた。斎藤茂吉の新たな事実を知った。
 ・福島野口の英世記念館に行ったことがある。

<タイプ7>

- ・先生のお薦めの本は何ですか？
- ・エニアグラムの違うタイプの人と話したいです。
- ・天才は、女遊び好きなんだなと思った。
- ・先週のアンケートからも性格の違いが分かるということに驚いた。
- ・今日はとてもきいてためになった。
- ・「世界を知る力」の本に興味が出た。文京区立鷗外記念本郷図書館に行ってみたくて思いました。
- ・私も誉められなかったからといって、だらけず、頑張りたいと思います。
- ・森鷗外について先生が詳しくて驚いた。
- ・グループワークはこれからも続けていきたい。
- ・席を分けたのはとても正解だと思った。映像での解説があり、とても分かりやすかった。
- ・自分の師匠についても考えさせられる授業でした。
- ・中村雨紅は私の中学の校歌の作詞をしていたので、中村さんも調べてみたいと思った。
- ・森鷗外と石川啄木の関係が非常に面白かった。
- ・人物を通して、歴史をひもとくような感慨深い時間でした。森鷗外が、誰からも文学において誉められることは無かったと知って、驚愕しました。
- ・自分の志の先生を探す上で、今回の授業が役に立った。早く見つけたいです。
- ・タイプ別のアンケートに、タイプ毎の個性が出ていて、面白い形だと思った。
- ・分解して組み立てる力、いわゆる「図解」であることが、今回の講義で最も印象に残った。
- ・人物記念館が近くにあるので一度行きたい。
- ・森鷗外が軍人であり、軍位の最高位だったことは知らなかった。驚いた。夕食会前後の表は当たっていた。
- ・みんなのエニアグラムに対する感想が面白かった。森鷗外の「舞姫」は高校の授業で学んだ。亡くなってからも多くの人に尊敬されていて、大きな影響力があったのだろうと思った。
- ・弟子が沢山いるということが、森鷗外の影響力の大きさだと思う。
- ・森鷗外は仕事をしながら、自分のやるべき一つのことを追いつける生き方が、良いことだと思った。
- ・3度目の奥さんとやっと幸せになったと知り、かわいそうな人生だったと思った。たまには図解書きたい。
- ・一番興味深い講義だった。

<タイプ8>

- ・「相手のことが分からないと自分のこともわからない」という言葉に納得した。
- ・先生の人物記念館の旅で、地元をチェックしました。
- ・森鷗外といえば「舞姫」が忘れられない。
- ・全く相いれない仕事を両立させているのは凄と思った。
- ・森鷗外の本務が陸軍の軍医だったと知り、とても驚いた。沢山の仕事をしていた素晴らしいと尊敬した。
- ・夕食回に行く前と後で思うことが、タイプによってこんなにも違うことに驚いた。森鷗外の文京区立鷗外記念本郷図書館に行ってみたくて。

<タイプ9>

- ・森鷗外に興味を持った。記念館に行ってみたくて。
- ・「自分のことが分からなければ相手のことは分からない」という言葉が心に響いた。
- ・森鷗外の本名は「森 林太郎」だと知った。女癖が悪いところは尊敬してはいけないと思った。
- ・様々な記念館が、様々な場所にあることを知った。立川に住んでいるが、昭和天皇の記念館があることを初めて知った。立ち寄ってみようと思う。
- ・久恒先生が森鷗外に近い物を感じた。
- ・愛媛の出身ですが、俳句で正岡子規が有名なので、石川啄木もとても親近感がわきました。
- ・みんな、あの時代の人を知り合いだというのは驚きです。その話で盛り上がりました。
- ・これを機に、色々な人の本を読むのもいいかなと思った。読書の秋だけに。
- ・昼は陸軍軍医、夜は文学・歴史・哲学の研究をしていてすごいと思った。
- ・今日のような講義の内容はとてもいいと思った。
- ・「舞姫」は自身の体験を綴った話したとか。エリスを妊娠させた上に日本へ帰る豊田郎のような男だとしたら、文豪であれ見る目が変わります。

<タイプ？>

- ・明治村へ行ったことがあるので、住宅を見ていたかもしれないなかった。
- ・森鷗外は苦労人であったことが分かった。
- ・大企業のトップの人たちのエニアグラムのタイプを知りたいと思った。
- ・石川啄木の詩の一つ一つに心が響いた。
- ・離婚をしているということで、昔の人は一図なイメージがあったので、意外でした。芦花公園も家があるので行ってみたい。
- ・中学の頃に文学史を勉強したので懐かしく思った。